



# 保証継続報告書

独立行政法人情報処理推進機構  
理事長 富田 達夫



## 変更TOE

申請受付日（受付番号）	平成29年11月17日（IT継続7116）
認証番号	C0571
申請者	株式会社リコー
TOEの名称	MP C2004exSP/C2504exSP/C3004exSP/C3504exSP (Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec), MP C2004exASP/C2504exASP/C3004exASP/C3504exASP (Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec), MP C2094exSPJ/C2594exSPJ (Ricoh)
TOEのバージョン	E-2.03
PP適合	U.S. Government Approved Protection Profile - U.S. Government Protection Profile for Hardcopy Devices Version 1.0 (IEEE Std. 2600.2™-2009)
適合する保証パッケージ	EAL2及び追加の保証コンポーネントALC_FLR.2
開発者	株式会社リコー

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成29年11月29日

技術本部  
セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室  
技術管理者 山里 拓己

評価基準等：「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」で定める下記の規格に基づき、  
変更TOEに対して保証継続の検証がされた。

- ① 情報技術セキュリティ評価のためのコモンクライテリア バージョン3.1 リリース4
- ② 情報技術セキュリティ評価のための共通方法 バージョン3.1 リリース4

認証結果：合格

「 MP C2004exSP/C2504exSP/C3004exSP/C3504exSP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004exASP/C2504exASP/C3004exASP/C3504exASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094exSPJ/C2594exSPJ (Ricoh) E-2.03」(変更TOE)は、独立行政法人情報処理推進機構  
が定めるITセキュリティ認証等に関する要求事項に従い、定められた規格に基づいて検証した結  
果、継続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

# 目次

---

1	全体要約 .....	1
1.1	はじめに .....	1
1.2	保証継続識別 .....	1
1.2.1	変更TOE識別 .....	1
1.2.2	認証TOE識別 .....	1
1.2.3	認証TOEのST識別 .....	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別 .....	2
1.3	保証継続の認証 .....	3
1.4	報告概要 .....	3
1.4.1	変更の記述 .....	3
1.4.2	変更された開発者証拠 .....	3
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント .....	3
2	保証継続実施及び結果 .....	4
2.1	実施概要 .....	4
2.2	サブセット評価実施 .....	4
2.3	認証実施 .....	4
3	結論 .....	5
3.1	認証結果 .....	5
3.2	注意事項 .....	5
4	用語 .....	6
5	参照 .....	7

# 1 全体要約

## 1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「MP C2004SP/C2504SP/C3004SP/C3504SP (Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec), MP C2004ASP/C2504ASP/C3004ASP/C3504ASP (Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec), MP C2094SPJ/C2594SPJ (Ricoh) E-2.03」(以下「認証TOE」という。)を変更した「MP C2004exSP/C2504exSP/C3004exSP/C3504exSP (Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec), MP C2004exASP/C2504exASP/C3004exASP/C3504exASP (Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec), MP C2094exSPJ/C2594exSPJ (Ricoh) E-2.03」(以下「変更TOE」という。)の保証継続について、認証結果を申請者である株式会社リコーに報告するとともに、変更TOEに関心を持つ調達者や消費者に対して変更情報を提供するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証TOEの認証報告書[3]及び変更TOEのST[7]を併読されたい。変更情報以外のセキュリティに関する情報は、認証報告書及びSTに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証を与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

## 1.2 保証継続識別

### 1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称： MP C2004exSP/C2504exSP/C3004exSP/C3504exSP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004exASP/C2504exASP/C3004exASP/C3504exASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094exSPJ/C2594exSPJ (Ricoh)

バージョン： E-2.03

開発者： 株式会社リコー

### 1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0571  
認証日： 平成29年8月23日  
名称： MP C2004SP/C2504SP/C3004SP/C3504SP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004ASP/C2504ASP/C3004ASP/C3504ASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094SPJ/C2594SPJ (Ricoh)  
バージョン： E-2.03  
開発者： 株式会社リコー  
保証パッケージ： EAL2+ALC\_FLR.2

### 1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： MP C2004SP/C2504SP/C3004SP/C3504SP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004ASP/C2504ASP/C3004ASP/C3504ASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094SPJ/C2594SPJ (Ricoh)  
セキュリティターゲット  
バージョン： 3.01  
作成日： 平成29年7月31日  
作成者： 株式会社リコー

### 1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： MP C2004SP/C2504SP/C3004SP/C3504SP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004ASP/C2504ASP/C3004ASP/C3504ASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094SPJ/C2594SPJ (Ricoh)  
バージョン： E-2.03  
認証番号： C0571  
作成日： 平成29年8月23日  
作成者： 独立行政法人情報処理推進機構  
技術本部 セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室

### 1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」[1]、「ITセキュリティ認証等に関する要求事項」[2]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[6]（以下「IAR」という。）を検証した。認証機関は、「Assurance Continuity: CCRA Requirements」[5]に照らしてIARを検証した結果、認証TOEに対する変更はマイナーであり、変更TOEに対して保証が継続されることを確認した。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

### 1.4 報告概要

#### 1.4.1 変更の記述

##### 1) 認証TOEに対する変更

MFP製品のモデル名を正確にTOE名称に反映させるため、TOE名称が変更された。変更はTOE名称のみであり、ハードウェア、ソフトウェアに関する変更はない。

##### 2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に対する変更はない。

#### 1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部への変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

変更TOEのSTは以下のとおりである。

名称： MP C2004exSP/C2504exSP/C3004exSP/C3504exSP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004exASP/C2504exASP/C3004exASP/C3504exASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094exSPJ/C2594exSPJ (Ricoh)  
セキュリティターゲット

バージョン： 4.00  
作成日： 平成29年10月19日  
作成者： 株式会社リコー

#### 1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

変更TOEに添付されるドキュメントは、認証TOEと同じであり、変更はない。

## 2 保証継続実施及び結果

### 2.1 実施概要

保証継続は、平成29年11月17日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。

### 2.2 サブセット評価実施

変更TOEには、評価機関による再評価を必要とする変更はない。

### 2.3 認証実施

認証機関は、開発者より提出されたIARについて、TOEの変更により影響がないことを確認するために、以下の検証を実施した。

- ① TOEの変更に伴い変更する開発者証拠は妥当であること。
- ② TOEの変更内容に対する影響分析の過程及び結果が妥当であること。
- ③ TOE自体及びTOEの動作環境に変更はなく、TOEのテストは不要であること。

### 3 結論

#### 3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、認証TOEに対する変更の影響はマイナーであり、本変更TOEにおいても認証TOEの保証要件に対する保証は維持されるものと判断する。

#### 3.2 注意事項

特になし。



## 4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
EAL	Evaluation Assurance Level
IAR	Impact Analysis Report
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation

本報告書で使用された用語を以下に示す。

IAR	影響分析報告書。認証TOEへの変更の影響分析が記録された報告書を表す。
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
サブセット評価	評価機関が、開発環境の変更によって影響を受ける保証要件だけを再評価すること。
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。

## 5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程, 平成27年6月, 独立行政法人情報処理推進機構, CCS-01
- [2] ITセキュリティ認証等に関する要求事項, 平成27年10月, 独立行政法人情報処理推進機構, CCM-02
- [3] MP C2004SP/C2504SP/C3004SP/C3504SP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004ASP/C2504ASP/C3004ASP/C3504ASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094SPJ/C2594SPJ (Ricoh) 認証報告書, 平成29年8月23日,  
独立行政法人情報処理推進機構, CRP-C0571-01
- [4] MP C2004SP/C2504SP/C3004SP/C3504SP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004ASP/C2504ASP/C3004ASP/C3504ASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094SPJ/C2594SPJ (Ricoh)セキュリティターゲット, バージョン 3.01,  
平成29年7月31日, 株式会社リコー
- [5] Assurance Continuity: CCRA Requirements, Version 2.1, June 2012
- [6] MP C2004exSP/C2504exSP/C3004exSP/C3504exSP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004exASP/C2504exASP/C3004exASP/C3504exASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094exSPJ/C2594exSPJ (Ricoh) 影響分析報告書, Version 0.01,  
平成29年10月19日, 株式会社リコー
- [7] MP C2004exSP/C2504exSP/C3004exSP/C3504exSP  
(Ricoh/Savin/Lanier/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2004exASP/C2504exASP/C3004exASP/C3504exASP  
(Ricoh/nashuatec/Rex-Rotary/Gestetner/infotec),  
MP C2094exSPJ/C2594exSPJ (Ricoh) セキュリティターゲット,  
バージョン 4.00, 平成29年10月19日, 株式会社リコー